

日刊 磐城時報

編輯部 石城郡平町番町十四
印刷部 石城郡平町番町十四
電話 磐城時報社
電話 磐城時報社

彩旗幟鳴物入りで

先途の初賣り

然し期待を裏切られ
賣上げは例年より少ない

平商大の書入時舊正月二日初賣りから恐らく賣上げも豫想通りに出たの日は来た。数年間不景氣はいかなかつたらうと察せらるるのドソ底に喘ぎ四苦八苦の經營を續けてゐる商店が多いたげに本年の賣出しは平町商人にとつて從來と違つた意氣込でひた待ちに待つてゐるに相違ない。イソノ景氣の顧客の心を暖めるべく趣向をこらした初賣出し、景氣付大賣出しの彩旗や幟の下を潜つて賣出しの中心地本町通りを歩つて見ると各商店こゝを先途と鳴物入りで賑やかに客吸収の大努力は例年より素張らしいものがあるが、一瞥するに客足は殆んど例年の半分位であつた

石城郡北部 小學校校長會

石城第四區校長會は二十八日午九時より大浦小學校に開催するが、當日の協議案は左の如くである。
一、昭和八年度の豫算に關する打合せ
二、研究發表
三、現代小學校地理教育の刷新
四、郷土に即せる修身教授
五、吾が校に於ける体育施設
六、球算教授革新について

昨年度四倉濱の優良漁船と船主

盛大な表彰式
さのふ漁業組合總會で

四倉漁業組合並に水難救濟會の漁獲高は三十七万七千七百六十八聯合總會は二十六日午前十時より二十九日午後、内譯並に表彰船あり同町四倉濱に開き優良漁獲船その他左の如し
▲内譯春職 沖底曳漁業十艘二名付一般患者の試みた結果何れも効能顯著であつたためかくけ落したので二十五日雇主から平署に捜査を願ひ出た。

日の出納豆の内にチブスに有効な成分

スコヤカの効能顯著
平町字銀治町佐藤善次郎氏は數年前、佐藤方でも石城郡患年前から日の出納豆を製造販賣者にして之を試み、最近岩では試用患者に効を奏してゐる好評を博してゐるが、最近岩では試用患者に効を奏してゐる手懸釜石町荒井雄雄氏方から引續き多量の注文がある。この製造元では不審に思ひ調査した處前記荒井氏は日の出納豆の中に腸チブスに卓効ある一種の成分があるのを發見之を「スコヤカ」と名付け一般患者の試みた結果何れも効能顯著であつたためかくけ落したので二十五日雇主から平署に捜査を願ひ出た。

女徒弟 戀人と駈落

石城郡内郷村字平太郎居住理髮業佐々木末治方雇人茨城縣新治郡土浦町加藤あき(一九)は二十四日活動見物に行く(二五)と駈落したので二十五日雇主から平署に捜査を願ひ出た。

富岡署の態度を

人権蹂躪で難詰
相馬支局通信
富岡署の態度を
人権蹂躪で難詰
検事正等に陳情準備

双葉郡木戸村大字小瑞農業齋藤原因は小兒の弄火、損害約五十比七(五〇)が同村永山榮藏の土圍である。築造した石垣は里道の境界をおかしたといふ理由で大字前原部落民が反對し昨年十二月十日から十四日まで三回に亘り部落四十名がツルハシ鐵等を携へ襲撃破壊した事件は富岡署で取調をなしたが、被害者齋藤庄七及び永山榮藏兩名も交通妨害として數日間富岡署に留置されたので憤慨し一月十九日平檢事局に出頭富岡署の態度に不満を洩らし、且つ前記部落民四十名を暴力行為取締法違反として告訴した。尙ほ被害者齋藤、永山の兩名擁護派の人々は富岡署の態度を人権蹂躪の態で福島地方裁判所檢察正、警察部長に陳情し更に適當の方法で内務大臣に陳情する事になつた。

▲軍事教練查閱 第二師團吉富少將、歩兵二十九聯隊若尾中佐は二十六日、二十七日の兩日警城中學校、平商業學校兩校の軍事教練查閱を行つた。

▲關船金比羅祭 石城郡湯本町大字關船金比羅神社祭禮は陰曆正月十日(二月四日)であるが、鐵道當局ではボスターを作製宣傳に努めてゐる。

▲買物中 平町町須藤松尾は二十七日午前零時半頃平町土橋某商店で買物中傍においた現金五圓、商品切手その他在中の二重廻しを窃取され平署に届け出た。

▲小名濱事件 更に進展
局小使室天井から二十五日午後七時四十分頃發火したが、天井小名濱港の橋木技師を中心とする七十坪を焼いただけで八時二十分鎮火した、損害三百餘圓、原檢事局では小林檢事係りて關係因平署で調査中であるがボイラからと見られてゐる。

▲平局の火事 平町郵便局小使室天井から二十五日午後七時四十分頃發火したが、天井小名濱港の橋木技師を中心とする七十坪を焼いただけで八時二十分鎮火した、損害三百餘圓、原檢事局では小林檢事係りて關係因平署で調査中であるがボイラからと見られてゐる。

▲小兒の弄火 二十五日午前十二時頃双葉郡久之濱町字南町遠藤次郎方より發火し一棟を焼いて鎮火したが、

毆打され 爆薬で復仇

長野縣生れ當時勿來町室井大日本炭坑會社勿來採炭夫岡野男(二七)は十七日同僚に袋たきにされたのを恨み數年前茨城縣多賀郡南中郷村丸家炭坑から盗みだし隠して居たダイナマイト四本を取だし復仇を企て、居るところを同村駐在巡査に取押へられ植田署で檢擧した。

▲ガキ集 (投書歡迎)
▲昨夕貴紙の通り水道伊坂書記の暗闘にて海老島技師は遂に其れ以上従前より本田書記の公金横領事件當時は課長空席で當然次席者なる者が責任を負ふが當なるもの事なく尙ほ會の二次會には自ら先頭に立ち部下を引連れ花柳界に足を入れ若し之に應じざれば職務上於て苦い滋味に之に従ふ者あり彼等なるも何故か新町長には躊躇するが、觀の禿頭に遠慮な務め、業聞記事に驚き分擔職務へ位で恰も臭い物に蓋を被せぬが、向は同類を改新する能はず、尙は同類には配水工及修繕工事に至りては手加減をして懐合を肥やし居る者もある由なり其他にも澤山あり追々通信します

▲平の水は不安心だ
如何となれば平全町民の生命を預かる水質試験と云ふ重大なる責任は無資格者則ち藥劑士の免状を有せず、一朝事の起りし時に町理事者は何と辯明の餘地あるや、恰も無免許醫師に投藥して貰ふと同様なり、其れのみならず高給を拂ひ向は樂其他雜品等を合せ一ヶ年千圓位を要す、之れを衛生試験所依頼すれば、手数料は百圓以内に見事足れ、經濟的見地より見るも改革をなすべきならんや。(平 愚民)

油と味噌

山崎合名會社

福島縣平町

電話(營業部専用)一〇番
電話(一般用)二七番
振替東京一九七五番

明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

タクシー界の寵兒

皆様の昭和!!

いつも新車にて御目見得
致します

倍舊の御最負御聲援願ひます

平驛前

昭和タクシー

電話三四三番

家傳秘法腫物湯

のんで効く
はれ物の妙薬

主一●面癩●よう●乳の腫れ●指のはれ●林巴腺の腫れ
効一●耳鼻のおでき●骨膜炎●筋炎●はれ物手術の前後
等よし

◎特にかほのおでき、乳のはれは切らずに治り醜き
痕を残さず美容上最適の治療劑なり

定價 五十錢 七十錢 一圓十錢 一圓五十錢

特約店
平町四丁目 小野藥店 四ツ倉町 荒川藥店
植田町 松本藥店 富岡町 莊野藥店
湯本町 岩瀬屋藥店

腫物湯 製劑所 茨城縣下孫 磯野健生堂

専門内科一般

内科ハ何デモ診療致マス
呼吸器病バカリデハアリマセン

平町南町六五改(電話一八一番)

川井内科診療所

醫學士 川井重子
女醫 川井安子

廣 告

●新任外科部長
内科學士來任

●七月十一日ヨリ毎日診療ニ從事ス

内臓外科 醫學士 内木宗八
整形外科 泌尿器科
昭和七年七月

平町新川町十九番地

外科 產婦人科 **木村病院**
電話一六四番

吸入用酸素

純度 99%

度量衡
モノサシ
マ ス
ハカリ

器量計
体温器
寒暖計

●秤ノ取緒・錘糸・修覆致シマス

關内藥局

電話四〇番

心安積蓄 利低通融

三幸無盡

許免臣大藏大

社會盡無用信本湯

番七四話電

梅毒

皮膚病 専門

婦人病 淋病

腸胃病 十二指腸病

內科 専門

院醫科腸病胃性村松

【番七〇一話電】町南町平

大藏省允許

磐城無盡

自働車七、益益、
簡易、金、時、

新法詳々按ク

共同共栄
誠實至宝

世界の名湯國立療養所の所在地
別府の天然家庭温泉

命の洗濯

一、温まる事は天然温泉と變りません
一、萬病に靈驗的効果のある天下の別府温泉を日常家庭で
湯治の出来る重寶な家庭温泉
一、従来の浴劑を斷然優越せる新發見劑
一、石鹼の使用は出来る、白粉の伸を良くす、皮膚を美化
する理想的浴劑

疲勞回復 健康増進の鍵
病魔征服 傳染病豫防の武器

眞の温泉療法は、若菜の三四月から、夏に於て最有効な時
期です、是非御試用願ひます。

六回分(二日使用) 十二日分) 五十錢
十四回分(同) 廿八日分) 一圓
三十四回分(同) 二ヶ月八日分) 二圓

平町四丁目

命の洗濯代理店 **小野屋藥舖**
電話一四四番

入院隨意 病室完備

醫學士 山内亨吉

電話六九一番

山内醫院

平町田町七十番地

御禮

謝出火御見舞

併テ消防各位ニ深謝仕候

平郵便局

耳鼻咽喉科専門